

女性文化講座

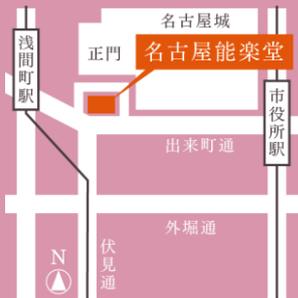
十二単の世界

日時 令和3年
11月26日 金
午後1時半～3時
(開場午後1時)

入場料 5,000円 (税込)

会場 名古屋能楽堂
名古屋市中区三の丸1-1-1

名古屋能楽堂への
アクセス



第一部 王朝装束の着装実演

狩衣・采女・水干・直衣・十二単・束帯

第二部 十二単の世界

正倉院の宝物などから推察される天平の文化は中国（唐）文化の模倣の時代でした。894年に遣唐使制度が廃止された後、我が国の生活文化も次第に国風化が進んでいく中で衣服も変化し現在の「きもの」の原点とされる十二単（唐衣裳装束）をはじめとする雅な装束が出来上がったと云われています。今回は平安時代にハレの儀式などに使われ「善美を尽くす」と評された十二単の復元を致しました。十二単の変遷と共に幽なる能楽堂の舞台でご来場の皆様に装束を皆様にお目にかけてたいとご案内申し上げます。

監修・解説



一般財団法人
民族衣裳文化普及協会 理事

武田 富枝

昭和46年よりきもの指導に携わり、昭和61年に委員長就任。平成2年には長きにわたる文化普及の功績が認められ三笠宮妃百合子殿下より助成援助の受賞を賜る。現在は、一般財団法人民族衣裳文化普及協会理事として全国各地の講師指導育成の傍ら王朝装束の数少ない正統派の継承者として、十二単をはじめとした日本の歴史文化の講演を全国各地、そして海外でも行い好評を得ている。



一般財団法人 内閣府移行認可(府益担第960号)
民族衣裳文化普及協会

お申込
お問い合わせは

中部 ☎ 0120-029276

<http://www.wagokoro.com> kimono@wagokoro.com

中部本部 愛知県名古屋市中区栄1-5-8藤田ビル6F

